

挑戦！『はまっ子 弁当の日』

日南市立大堂津小学校

学校の教育目標

自ら考え 心豊かでたくましい 大堂津っ子の育成

食に関する指導の目標

食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする。
心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。
正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性などについて自ら判断できる能力を身に付ける。
食物を大事にし、食物の生産などにかかわる人々への感謝する心を育む。
食事のマナーや食事を通じた人間関係の形成能力を身に付ける。
各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史などを理解し、尊重する心を持つ。

『はまっこ 弁当の日』目的

家族や生産者などへの感謝の気持ちを持つ。
食について関心を持ち、自分で調理する力を身に付け「生きる力」につなげる。

基本的な考え方

無理のないコースから挑戦しよう！ すばらしい弁当を作ろうと思わないで、楽しんで作ろう！

取組の実際

段階的な実施（コース設定）

ありがとうコース (どれか一つでも可)	作ってくださった方に感謝の気持ちを伝える。 作ってくださったおかずを弁当につめる。 弁当箱の片づけをする。
ふれあいコース	早起きをして、おうちの人と一緒に台所に 立って弁当を作る。
おにぎりコース	好きな味のおにぎりを自分でにぎる。
1品作ろうコース	おかずを1品自分で作る。
チャレンジコース	弁当を全て自分で作る。

実施計画（平成24年度）年3回

期日	行事など	対象
8月18日(土)	稲刈り	全員
10月24日(水)	細田地区集合学習	全員
2月18日(月)	同上	全員

小中連携

細田地区4校合同弁当の日
細田地区の4校合同集合学習の際に、大堂津小・細田小・大窪小・細田中の4校で、コース設定を統一し、年2回合同弁当の日を設定し取り組んでいる。

取組んだ内容を「チャレンジカード（挑戦したコース、できあがりの写真または絵、本人とお家の方の感想）」に記録した。

地域との連携

米作り
毎年、5年生を中心に取組んでいる。4、6年も稲刈り、脱穀に参加し米作りを体験している。
かつお飯作り（5年）
大堂津天作り（6年）
大堂津漁協婦人部の方より、地元の食材「かつお」を使ってかつお飯作りを「シイラ」を使って大堂津天作りを体験した。

家庭との連携

学校保健委員会での取り組み
県教育委員会・指導主事より弁当の日についての意義や重要性・必要性等について講話を頂いた。保護者の意識を向上させる機会となった。

食に関する指導

栄養職員による指導
細田共同調理場の栄養職員による年3回の食に関する指導の実施している。
給食感謝の会の中で、専門的立場から栄養と健康、感謝の念に関する話を頂いた。

成果と課題

低学年では興味関心を持って楽しく取り組めた、次も作ってみたいと意欲をもつ児童が多く見られた。中学年以上でも、達成感や充実感を持った児童が多かった。また、早起きをして時間内に作るといった大変さから親への感謝の念を述べる児童も見られた。次回はレベルアップして作りたいという意欲的な感想もあった。家族と触れ合うよい機会になった、わが子の成長を感じたという保護者からの感想もたくさんあった。
弁当作りの経験が、将来の健康生活に生かせるよう、まずは「楽しさ」「感謝」を味わう機会やきっかけとなるよう継続していきたい。